

平成28年度事業計画

今年7月には、参議員選挙が実施されアベノミクスの成果や地方創生の是非が評価されるものと予想されます。

当法人としては、懸案だったプラントの屋根の修理を実施し良質な堆肥の製造と共に増産体制を整え、事業所や市民の会員増を図りつつ、諸経費等の削減を行ない、安定した経営継続を目指します。

今年度は、下記の1と4の活動を金子財団の支援を受け重点的に実施します。28年度、活動予定は以下の通りです。

- 1、市内小学校4校(300名)に対する環境教育は佐賀大学の染谷先生の協力を受け、例年通り実施します。
- 2、事業所並びに生ごみステーションの会員増を図ります。
飲食店や病院、介護施設等 5事業所
市民の生ごみステーション 2～3ヶ所 15世帯
- 3、農産物直売所「風道」の生産農家の拡大を図り、はちがめ堆肥の販売促進を目指します。
- 4、菜の花プロジェクト活動は、いまり菜の花の会との協働で「環境杯」グラウンドゴルフ大会、保育園児による菜の花栽培と図画展、菜の花栽培経験交流会等の啓発活動を実施します。
- 5、はちがめプランの技術とノウハウの移転支援事業は、太良町の佐賀西部コロニーに対し啓発のための環境フォーラムを開催し、8月頃には堆肥化事業開始の予定です。佐賀市とは今後も支援事業の協議を続けます。
- 6、今年度もJICA紹介による海外からの研修生を受け入れます。
9/6(10名)・10月下旬(未定)・11/7(未定)に受け入れ予定です。
- 7、伊万里市との協働事業
 - ・伊万里市に提案し採択を受けた協働事業「生ごみを宝に環境と経済の新たな好循環のまちづくり」事業について、方向性を協議します。
 - ・平成28年度 地方公共団体と連携したCO₂排出削減促進事業の補助金を伊万里市を通して申請を行なうため、実施計画書を作成中です。